

# Tubedreamer mk.2

2006年にTubedreamerを発売した際、私たちの目標は最高の808スタイルのオーバードライブを創り出すことでした。当時それを実現し、mk.2ではさらにその性能を追求しました。

Tubedreamer mk.2は、温かみがあり豊かで明瞭なオーバードライブサウンドを提供します。

中域は入念にチューニングされており、混み合った印象や耳障りな音になることなく、ミックスの中でしっかりと存在感を放ちます。

改良された低ゲイン時の解像度により、最も重要な部分でより繊細なコントロールが可能になり、低い設定でも幅広い実用的なトーンを引き出せます。本機の核には、最も人気のあるビンテージモデルと同様に、伝説的なJRC4558Dチップが搭載されています。

3ダイオードによる非対称クリッピング回路がタッチ感度を高め、ピッキングのダイナミクスやフレットのニュアンスに自然に反応します。

mk.2の新機能である「ノーダイオード・クリッピング・モード」は、ダイオード・クリッピングを排除し、ヘッドルームと明瞭さを向上させ、より開放的でダイナミック、アンプのようなレスポンスを実現します。



*Tubedreamer*

The overdrive all tubes dream of.

今回初めて、専用のフットスイッチでハイゲイン・ステージをオンにできるようになり、Tubedreamerは真のライブ用ツールへと進化しました。

内蔵の2つのトリマーにより、各クリッピング・モードにおいてハイゲイン・ステージの出力レベルを個別に調整できるため、音色の微調整やブーストが可能です。電源投入時の動作モードを選択できるため、起動時にペダルをオンにするか、バイパス状態のままにするかを選択できます。

## CONTROLS:

・ LEVEL

出力レベルをコントロールします

・ TONE

トータルのトーンをコントロールします。

・ GAIN

ゲインレベルを設定します。

・ CLIPPING toggle selects非対称クリッピングとダイオードなしモード (N) を切り替え可能。

・ HIGH GAIN footswitch

ハイゲイン・ステージのオン/オフ

## STARTUP STATE:

デフォルトでは、電源投入時にはエフェクトとハイゲイン・ステージの両方がオフの状態になっています。

起動時の状態を変更するには、電源ケーブルを取り外し、電源を再接続しながら対応するフットスイッチを長押ししてください。

変更が正常に行われたことを確認するには、一度電源を抜き、再度差し込んでください。

元の状態に戻す場合や別の状態を選択する場合は、上記の手順を繰り返してください。

TubeDREAMER mk.2 では、

エフェクトとハイゲイン・ステージの起動状態を個別に設定することができ、以下の組み合わせを含め、自由に設定可能です：

- Effect Off, High Gain Off
- Effect On, High Gain On
- Effect Off, High Gain On
- Effect On, High Gain Off

## SPECIFICATIONS

- トゥルーバイパス
- 9VDC (センターマイナス)
- 消費電流 (最大) : 60mA
- Input impedance: 500 k $\Omega$
- Output impedance: <5 k $\Omega$



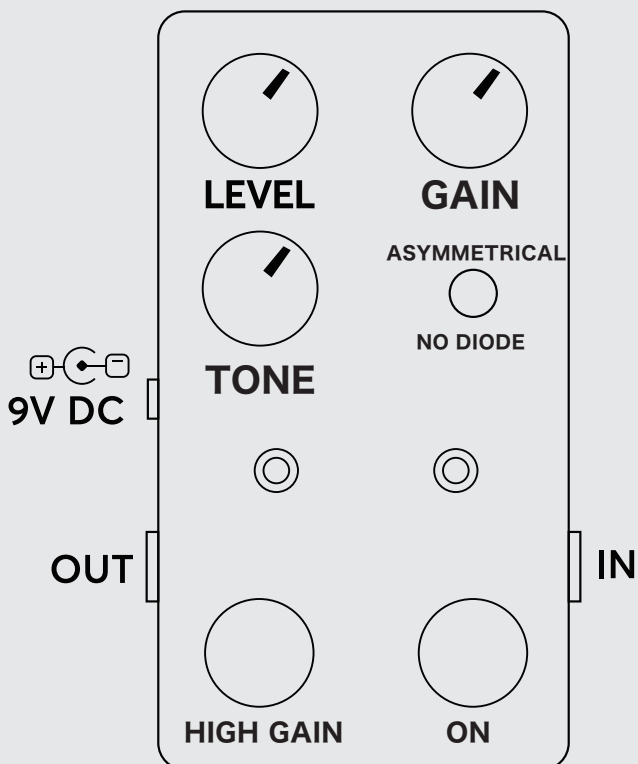
**JAM**  
PEDALS

正規輸入代理店

**Quanta Intl.**

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



# WARRANTY POLICY

---

この度はJAM PEDALS製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

---

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
  - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
    - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
    - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
    - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
    - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
    - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
    - f. 発電機の使用による故障。
    - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
    - h. メンテナンス不足による故障。
    - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
    - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
    - k. 保証書の字句が書き換えられている。
    - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
    - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
  - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
  - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
  - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 

**JAM**  
PEDALS